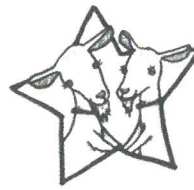


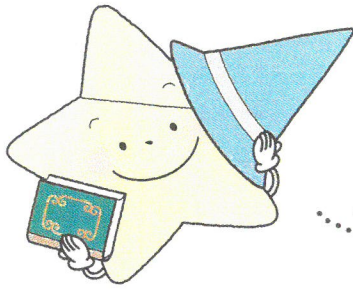
観音山



平尾小学校だより

第6号

令和6年7月5日



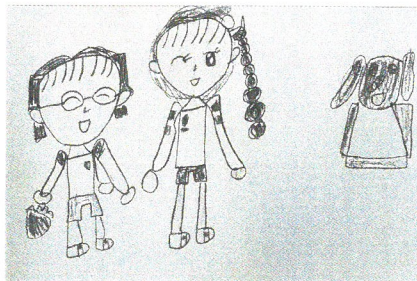
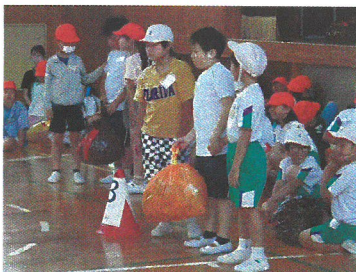
やまびこ交流をしました

本校と豊川特別支援学校との「やまびこ交流」は、40年ほど前からずっと続いている息の長い交流です。年度はじめにペアを決め、お互いの学校を行き来していっしょに遊んだり、手紙をやりとりしたりいろいろな形での交流を続けてきました。今年度は、支援学校の工事等の関係で2回の交流になります。目に見えるものではありませんが、両校の子どもたちにとって、この交流で育つものはとても大きいと感じています。

しえんがっこうのこたちとたくさんあそべて、たのしかった。つぎはしえんがっこうのこが、ひらおにくるのかな。1がつもげんきにあそぼうね。(1ねん るな)



「おべんとうをつくろう」で、いっしょに手をつないで行けて、うれしかったです。ダンスのときは、手をつないでかかとをあげたり、手をたたいたりできて、よかったです。はじめの会で、すきなどうぶつがわかってうれしかったです。さいごに「さんぽ」をうたったときもしっかり目を合わせてうたえてよかったです。(2年ふうか)



ぼくは、はじめて〇〇くんのペアになりました。〇〇くんは体力がないうらしく、つかれてました。ぼくが楽しかったのは、「おべんとうを作れゲーム」でした。りゅうは、おべんとうをはこぶからです。そのゲームで、ぼくは〇〇くんなかがよくなったと思います。つぎのやりゅうでも〇〇くんなかよくあそびたいです。また、〇〇くんがよろこんでくれるとうれしいです。(3年はると)

↑

2年 きい

← 3年 あゆみ



今日のやまびこ交流で、風船遊びとダンスをやって楽しかったし、なかよくなれたから12月のやまびこ交流も楽しく、うれしくなるようにがんばっていきたいです。あまり風船で遊んでくれなかったし、ダンスもあまりおどってはくれなかったけど、〇〇ちゃんの気持ちに気づけたからよかったし、とてもうれしかったから、いろんなちがう人と遊ぶって楽しいなと思いました。ダンスは最初より楽しそうにしている、自分もうれしくなりました。「人の気持ちになってみる」って、とてもかんたんなようだけど、無理やりやっちゃうといやな気持ちになるということにやまびこ交流で気づきました。(5年 あかり)



「みんなで回ろう」のときに、支えん学校の先生がほ助していただけど、ペアの子が楽しそうに回っていて、こっちも楽しくなった。「もうじゅうがりに行こうよ」のとき、支えん学校の子が、自分からペアを組みに行ったり、「組んでもいい？」って聞いたら「うん」と言ってくれたりした。「じゃんけん列車」は、みんなでじゃんけんをして、見ているだけでも楽しくなれた。今年は2回しか交流がないから、次は全力で楽しみたいです。(6年 うい)

※4年生の第1回やまびこ交流は、天候等の都合により2学期に延期されました。

★やまびこ交流を参観された支援学校の保護者の方の感想を見せていただきました。

うちの●●とペアになってくれた女の子の動きを見ていたら、●●のことを思いやる行動がたくさんあり、感動しました。いっしょに歩くスピード、●●がお話するときに耳を傾けて理解をしようとする笑顔、●●の背中に手をあてて誘導をしてくれたこと、風船バレーの時、風船が落ちてくる場所を合わせてくれたこと、数えきれないほどのありがとうが詰まっていました。おかげで●●のペースでも、しっかり同じことをして、遊びながらも学ぶことができました。平尾小の他のお友達もそれぞれのペアの子と同じように楽しそうに交流をしていて、みているこちらがほっこり癒された時間になりました。平尾小学校の生徒さんたちは、本当に心が育っていて感動しました。楽しい時間をありがとう。(5年 支援学校の児童のお母さんより)



おはなしの会

図書ボランティア「テツケむしむし」の皆さんが、昼休みを使っておはなしの会を開いてくださいました。「おしゃれなおたまじゃくし」「ノラネコぐんだん パンこうじょう」どちらのおはなしも、くふういっぱい読み聞かせをしてくださり、子どもたちは夢中になってきいていました。楽しい時間をありがとうございます。

